

住まいの復興給付金制度

補修

別紙② 工事請負契約が複数の場合の工事確認書

分離発注や複数回補修工事を行った場合など、複数の工事請負契約を締結し、工事を行った場合は、工事契約ごとに情報を記入してください。
※同一の工事施工者との契約が複数の場合でもそれぞれの工事についての情報を記入してください。

以下について間違いがないことを確認し、申告します。

申請者 **復興 順一**

補修工事に係る最終工事の引渡日		平成		令和 26 年 9 月 30 日	
補修工事の内容 ※それぞれの契約書で確認できる情報を記入				実際に支払った補修工事費の税込合計 ※領収書で確認できる金額を記入	
				消費税率8%時	消費税率10%時
1	工事 事業者名	株式会社 住宅リフォーム			
	施工者 担当者名	改築 建二	担当者連絡先 022 - 123 - ××××	3,000,000円	円
契約日	平成 26 年 4 月 15 日	引渡日	平成 26 年 7 月 15 日		
2	工事 事業者名	補修工事株式会社			
	施工者 担当者名	補修 太郎	担当者連絡先 022 - 222 - ××××	1,000,000円	円
約日	平成 26 年 6 月 20 日	引渡日	平成 26 年 8 月 15 日		
3	工事 事業者名	壁面工事株式会社			
	施工者 担当者名	壁面 太郎	担当者連絡先 022 - 222 - ××××	320,000円	円
契約日	平成 26 年 7 月 1 日	引渡日	平成 26 年 9 月 30 日		
6	工事 事業者名				
	施工者 担当者名		担当者連絡先 -	円	円
契約日	平成 年 月 日	引渡日	平成 年 月 日		
実際に支払った補修工事費の 税込合計				C-1 4,320,000円	C-2 円

※この記入用紙に書ききれない工事施工者がいる場合は、この用紙をコピーして「工事施工者」の欄から順に記入してください。
その場合「実際に支払った補修工事費の税込合計」はどちらか一方に記入してください。

事務局使用欄（申請者は記入不要）

10 「補修工事の内容」に記入した、補修工事分の契約書が不一致

申請する補修工事に対応する契約書・領収書をご用意ください。

契約書や領収書で、補修した工事の内容や金額が確認できない補修工事がある場合は、添付されている契約書・領収書の工事のみが申請の対象となりますのでご注意ください。



【ご注意ください】

見積書や請求書では、契約書の代替とすることはできません。

必ず工事を行った補修工事施工者との契約書を添付してください。

契約書がない場合や不明な場合は、補修工事施工者にご相談ください。